

# 戦後のクウェート、イラクを行く②

## 日本人は「おとなしくして、礼儀正しい」?

### 田代さん、アラブから見た日本と国際化時代の黒崎のあり方を語る

先月号に引き続き、本町山田出身で事業のため長らくクウェートなどに滞在し、現在はサウジアラビアで日本への石油再出荷に協力している田代善明さんのお話を掲載します。今回はアラブ世界から見た日本の姿、今後の中東情勢などについてです。

「クウェートからイラクの方へ行かれたそうですが、道路の半分は、何に使っているかアスファルトがはがれてい

た。道路は穴だらけ。また、戦車の残骸ばかりがある」と連なっていました。自動車は、あつてもみなタイヤがはずされてしま

たが、タイヤをつけられまだ使えるものばかりでした」

「クウェートでは給料は人種によって違っていました。クウェート人は日本人並みかそれ以上でした。それにクウェート人には税金がかかりませんし、電気・医療・教育などもたまたです。石油が売れなくなる、税金を取る方に向いてきました。たとえば自動車や電気製品などにはかかるようになっていましたね」

「戦後のクウェートの国内情勢はどうでしょうか。」「まだ安定していません。内乱寸前という感じです。クウェートの王家は、クウェート国内でも少数派なのです」

「今回の戦争の結果、アラブ世界のバランスがかなり変化して聞きますが。」「特にパレスチナに対する対応ですね。全体に反パレスチナに変わってきていて、パレスチナ人にとってはこれから厳しい情勢が続くのではない




「クウェートでは給料は人種によって違っていました。クウェート人は日本人並みかそれ以上でした。それにクウェート人には税金がかかりませんし、電気・医療・教育などもたまたです。石油が売れなくなる、税金を取る方に向いてきました。たとえば自動車や電気製品などにはかかるようになっていましたね」

「戦後のクウェートの国内情勢はどうでしょうか。」「まだ安定していません。内乱寸前という感じです。クウェートの王家は、クウェート国内でも少数派なのです」

「今回の戦争の結果、アラブ世界のバランスがかなり変化して聞きますが。」「特にパレスチナに対する対応ですね。全体に反パレスチナに変わってきていて、パレスチナ人にとってはこれから厳しい情勢が続くのではない

◆交通安全功労者交通安全対策連絡協議会長表彰



前田松平さん (金巻・69歳)

※昭和四十六年から現在まで町交通安全指導員を務め、交通安全意識の向上に活躍。

## スポーツ大会

◆新潟県小・中学校相撲選手権大会 (6月23日、新潟市護国神社相撲場) ▶小学生団体の部 優勝・黒崎相撲チーム(4年生…立仏小・笹川詔児、木場小・吉沢正幸、大野小・小松元気 5年生…板井小・広瀬雄一、山田小・大越崇智、大野小・古寺浩実、山田小・小柴英貴 6年生…立仏小・岩田雄樹、木場小・五十嵐康昌、大野小・鈴木弘武) ▶小学生個人の部 4年生の部 準優勝・小松元気(大野小)、5年生の部③広瀬雄一(板井小)、6年生の部④岩田雄樹(立仏小) ▶中学生個人の部 2年生の部②広瀬淳(黒崎中)、全国大会予選③広瀬淳(黒崎中)

※広瀬淳君は8月4日、両国国技館で開催の全国中学生相撲大会に出場します。なお、小学生は7月28日、両国国技館のわんぱく相撲全国大会に出場します。

◆第8回黒崎町町民混合バレーボール大会 (7月14日、総合体育館) 優勝・大野 ②蓮方団地 ③山田 A、元気組 ※12チーム参加。



## 成人式(8月15日)のご案内

◆日時 8月15日(休) 受付・午前12時30分～、式典・午後1時30分～

◆会場 農村環境改善センター(金巻、総合体育館となり)

◆対象 昭和45年4月2日～46年4月1日生まれの人

町内に在住しているかただけでなく帰省中のかたもご参加ください。

◎教育委員会社会教育課 (☎377-3101)

## ニュー/ス/足/報

毎月15日ごろまでにご連絡を

7月16日、北部地区公民館で行われた総合健診をWHO(国際保健機関)国際結核研修団の一行が視察。

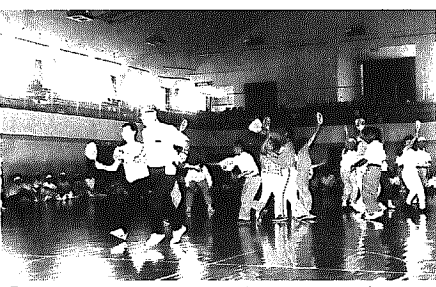


### 初めて史料館を見学する

北部地区公民館ではこの五月から北部地区の高齢者を対象に、高齢者学級を開いています。七月十日は町内歴史めぐりということで、常民文化史料館や満行寺、福浄寺などを見学しました。参加者全員が常民文化史料館などを訪れるのは初めてのことです。「こんな施設があったとは」と感心していました。

### 自転車の安全運転で優勝

七月十四日(日)、新潟市の坂井輪小体育館で交通安全高齢者自転車大会が開催されました。西警察署管内から十一チーム(黒崎から三チーム)が参加しましたが、小平方Aチームが優勝。九月十八日の県大会(新潟市)に出場することになりました。なお、島原大明チームは四位に、木場チームは六位に入りました。



### 町福祉関係団体の運動会


七月七日(日)、総合体育館で町社会福祉協議会の関係団体の会員が集り、レクリエーション大会が開かれました。老人クラブ、母子福祉協会、身体障害者福祉協会などの会員やボランティアの皆さんが集り、交流を図ろうと開かれたもの。今回で「二回目」。「新婚旅行」や「大清水トンネル」などのゲームを楽しみました。

### マメな運転を枝豆配る

七月二十日(土)、夏の交通安全事故防止運動を前に、善久の建設省で交通安全指導所を開設しました。「マメな運転、コマメに確認」を、と町の特産である枝豆を交通安全推進員などの皆さんがドライバーの皆さんに配りました。なお夏の交通安全事故防止運動は七月二十一日から八月二十日までの一か月間行われます。

### マメな運転 コマメに確認

夏の交通安全防止運動 7月21日～8月20日



暑さによる疲労・睡眠不足による過労運転、夏休みによる子供の気のゆるみによる交通事故を防ぎましょう。

●心を通じ合わせる時代に  
田代さんは現在、サウジアラビアのカフジに滞在している。アラビア石油に協力して「湾岸戦争」時からストップしていた日本向けの石油を、再び出荷できるようにするために、日本のためになることを多少やらなくては、と思って引き受けました」と田代さん。主に現地の人たちの監督にあるようだ。「やはり、ことばのハンディがありますからね。それに、技術的に日本では簡単にやれること、向こうの人ではやれないこともあって、そういったことの指導もやることになりました」

「いざれ黒崎へ帰ってくださるとおっしゃっていました。最後に将来の黒崎に望むことなど。」

「新潟は、ソ連や中国、韓国などと積極的につきあつて伸びよくしていくようにすべきだと思えます。中条町はアメリカの大学を誘致しましたが、黒崎も環日本海時代を前にしたこの時期に何かやってほしい。これからは世界の人たちと、心を通じ合わせる大切で大切な時代になっていくと思